

令和2年度 予算編成に関する提言・要望事項

会派名 日本共産党

	提言・要望事項
市政全般	<ul style="list-style-type: none"> ・現憲法は戦後の平和と繁栄の礎である。「改正」に反対し、憲法順守の姿勢を貫くこと。 ・厳しい市民の暮らしを支え、弱者にやさしい市政をすすめること。 ・市民に十分な説明を基礎に理解・納得を得るなど、市民本位の市政をすすめること。 ・市民サービスの拡充と市民負担軽減をはかること。
政 策 別	<p>政策1 子供がすこやかに育つまちを目指します（子育て・教育分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所入所待機児度ゼロを実現すること。放課後児童クラブでも「待機」をなくすこと。 ・保育園副食費を無償化するため市が補助を実施すること。 ・幼稚園教諭・保育士など正規職員の増員を図ること。会計年度任用職員の待遇改善を図ること。 ・エアコン設置を理由に教育施設整備費（修理等を含む）を削減しないこと。 ・児童送迎バスは無料とし、JR列車通学をなくすこと。
	<p>政策2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します（健康・医療・福祉・スポーツ分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国保税の引き下げを図ること。資格証明書発行や差し押さえを極力減らすこと。 ・介護保険制度での、「保険あって、介護サービスなし」の状況を解消すること。 ・浅羽球技場の照明設備をはじめスポーツ施設の改修・整備を進めること。
	<p>政策3 快適で魅力あるまちを目指します（都市・環境分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元との約束事項である道路について整備促進に努めること。 ・再生可能エネルギーへの転換を飛躍的に進めること。 ・生ごみ・剪定枝の堆肥化を進めるとともに、プラスチックごみを大幅に削減すること。 ・市も出資した電力売買会社の設立を検討すること。 ・河川堤防草刈り等の市直営体制を強めること。
	<p>政策4 活みなぎる産業のまちを目指します（産業・就労分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市特産の米・お茶・メロンの振興を図るとともに、農家の維持・発展に力添えすること。 ・イノシシ被害への対策を強化すること。 ・非正規雇用を正規雇用へ、障害者雇用率のアップに、市が先頭に立つこと。
	<p>政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指します（防災・交通安全・防犯分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜岡原発の再稼働を許さないとともに、実効性ある避難計画を策定すること。 ・「ヒバクシャ国際署名」を推進するとともに、核兵器禁止条約の署名・批准を国に求めること。 ・平和行政をさらに進め、被爆75年を「核兵器も戦争もない」世界への躍進の都市にすること。 ・安心して通学できるように通学路の歩道整備をすすめること。
	<p>政策6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します（協働・地域・歴史・文化・国際交流分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターでのまちづくり事業推進を図るとともに、社会教育を充実すること。 ・自治会まちづくり協議会へ行政課題の丸投げをやめ、地元要望に応える予算の増額をすること。 ・浅羽支所機能を拡充し、市南部地域の発展を図ること。